

## 18 老朽化した上下水道施設の更新や耐震化の推進

(総務省・厚生労働省・国土交通省)

京都市の上下水道事業は、長期的な水需要の減少により、非常に厳しい経営環境にある一方で、高度経済成長期に整備した大量の施設が順次耐用年数を迎え、大規模更新の時期が到来しています。また、阪神淡路大震災、東日本大震災の発生を契機に、上下水道の機能喪失が社会に与える影響の大きさが再認識され、地震等の災害に強い上下水道の構築が急務となっています。

こうした中、市民生活や事業活動を支えるライフラインとしての機能を安定的に維持し、災害発生時においても機能不全に陥らないよう、老朽化した施設の改築更新とともに、浄水施設、下水処理施設及び管路等の上下水道施設の耐震性の向上を計画的に進めています。

しかしながら、水道、下水道ともに、改築更新や耐震化の推進などには多額の経費を要し、財源の確保が大きな課題となっています。特に、水道事業においては、本市が実施する地震対策上必要となる事業は、国庫補助の採択基準に合致しないため、補助の対象外となっています。また、下水道事業においては、管きよの緊急的な老朽化対策として平成24年度に国庫補助が拡充されたものの、平成25年度までの時限的な措置とされております。

つきましては、今後も施設の機能を維持・向上させていくための財政支援制度の拡充や継続について、次のとおり求めます。

### 提案・要望事項

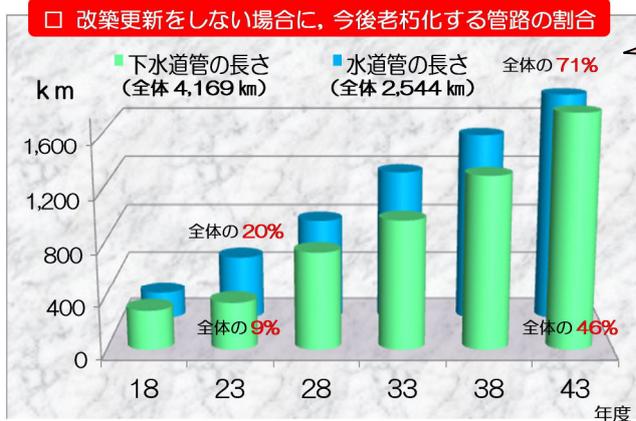
- 1 上下水道施設の老朽化対策及び耐震性向上に対する国の財政支援制度における採択基準の拡充と国費率の引上げ
- 2 高金利建設企業債の借換制度の拡充（5%以上から3%以上への条件緩和）

所管の省庁課：総務省（自治財政局公営企業課，地方債課），厚生労働省（健康局水道課）  
国土交通省（水管理・国土保全局下水道部下水道事業課）

京都市の担当課：上下水道局 総務部 経理課長 糸藤直之 TEL 075-672-7721  
上下水道局 水道部 管理課担当課長 小田原興 TEL 075-672-7743  
上下水道局 下水道部 計画課長 石田秀一 TEL 075-672-7841

## 現状

### ○老朽化施設の増大による大規模更新の時期が到来



耐用年数<sup>※</sup>を超過した管路が、約20年後には、水道で全体の約7割に、下水道では全体の約5割に！！  
 ※ 水道管：40年，下水道管：50年

施設の老朽化により…

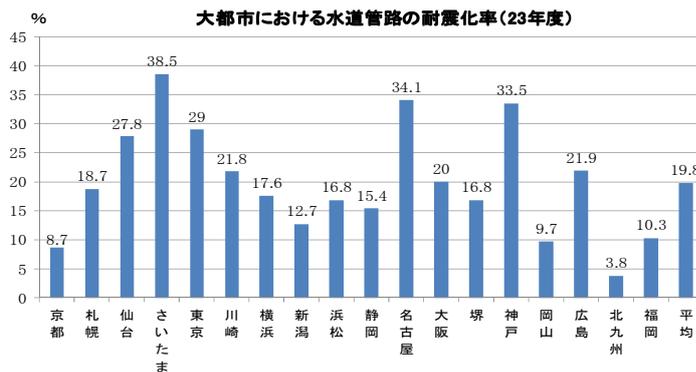


【水道管が破損し吹き出した様子】

老朽化した施設の計画的な改築更新が必要

老朽水道管の更新には  
1,400億円以上が必要

### ○東日本大震災を契機に、上下水道の機能喪失が社会に与える影響の大きさを再認識



本市の水道管路耐震化率は低い方から2番目  
 ⇒水道管耐震化のスピードアップが必要



【水道耐震管の布設の様子】

地震等の災害に強い上下水道の構築が急務

## 課題

水道、下水道ともに、改築更新や耐震化の推進などに多額の経費を要する。特に、

- 水道事業：地震対策上必要な事業は国庫補助の採択基準に合致しないため、補助対象外。
- 下水道事業：老朽化した管きよの改築更新への国庫補助は、24年度から対象の拡充（小口径かつ布設後50年を経過したものも対象に追加）が行われているが、25年度で終了予定

## 提案・要望

- 1 上下水道施設の老朽化対策及び耐震性向上に対する国の財政支援制度における採択基準の拡充（水道事業：基準の大幅な緩和，下水道事業：補助対象拡充の継続）と国費率の引上げ
- 2 高金利建設企業債の借換制度の拡充（5%以上から3%以上への条件緩和）